

全国移動ネット

# 地域実情で登録不要も

## 総会 新理事に下川原、永井両氏



高齢者の移動手段確保検討会の中問とりまとめを受けた対応と今後の見通しについて講演した。中根理事長の司会で金指課長、河崎民子、柿久保浩次の両副理事長が参加してト

全国移動サービスネットワーク(中根裕理事長、181会員)は6月23日、港区・友愛会館で第12回通常総会を開催し写真、2018年度の重点に①自家用有償運送の実態把握と国や自治体への提言の訪問型サービスDの普及と地域実情に合わせた登録不要の運送「地域支え合い型移動サービス」の推進③自家用有償と登録不要の活動推進のための地域ネットワークの支援④運転者研修を通じた拒い手づくりの四つを掲げた。

国土交通省の金指和彦自動車局旅客課長が出席し、

新理事に下川原清美・さっぽろ福祉支援ネットあいなび理事長、永井美保・地域サポートの会さわやか高知事務局員の2人が選任された。法制度の課題解決に向けた国土交通分野での働きかけとして、トヨタ・モビリティ基金と協働し、市町村や公共交通空白地有償運送の普及推進を図る。

事業報告では「福祉有償運送は17年度末現在、2465団体で5年前と比べ127団体(5・6%)の伸びにとどまり、多くの団体が運転者不足に悩んでいる」とし、昨年夏の訪問型